

小緑小学校だより (6月19日号) 学校長 濱崎 雅彦

平成30年6月19日

先週末の台風は、行事がつぶれたりがあったものの、恵みの雨にもなりました。学校は、10日のPTA作業のおかげで、草木が飛び散る等の被害もなく、月曜も通常通りのスタートをきることができました。

今回の学校便りは、先週の学校行事、安全面の注意喚起、来週の下校時刻変更の確認、家庭学習強化週間の取組、についてお伝えします。

1 平和を考える会

6/12(火)の授業参観は多くの保護者のご参加ありがとうございました。

参観後、3~4校時に「平和を考える会」を行いました。可否の会の中村先生の朗読や6年生による群読を通して、平和について感じ、考えるよい機会となりました。

5年生の感想を紹介します。

お母さんは7人の子どもを失って、五郎だけが生きていることを知ってうれしかったと思います。ですが、五郎が帰ってきたときには、お母さんは五郎の木にもたれて亡くなっていました。

戦争で多くの人の命が犠牲になりました。「戦争は人間が生み出してしまう戦い、人間の心が平和でないと戦争が生まれてしまう」ということが分かりました。

なので、もう戦争はしてはいけないということを忘れないようにしたいし、73年前、生き残った人々が命をつなぐために頑張っていたことを決して忘れてはいけない、ということをあらためて考えました。

(5年1組 呉我 由貴奈)

2 ハブに注意!

近隣の方から、学校近くでハブが捕獲された、という情報が入りました。去年は、本校中庭でもハブが出たということです。

今年5月に沖縄県からも注意報が出ています。

ご家庭でもハブの出そうな場所について話し合い、そのような場所には絶対に近寄らないことを話し合ってください。(以下、県からの注意報)

「平成30年 ハブ咬症注意報」

本県には、猛毒を有するハブが生息し、年間100人前後のハブ咬症患者が発生しております。気温が暖かくなるとハブの行動が活発になり、加えて農作業や行楽等で田畑や山野への出入りが多くなるこの時期に、ハブ咬症被害も多く発生しております。

ハブによる咬症被害は、私達の注意によって未然に防止することができます。草刈りやネズミの駆除など敷地内の環境整備を行い、ハブが生息・侵入しにくい環境を整えましょう。また、田畑や山野、草地等への出入りや夜間に歩行する際には十分に注意するよう心がけましょう。

もし、ハブに咬まれた場合は、激しい動きをしないで、身近な人に助けを求め、早急に医療機関で治療を受けましょう。



3 下校時刻の変更(再確認)

5月30日発行の学校便りでお伝えした来週の下校時刻の変更について再度掲載します。学童等お迎え時刻の変更については保護者の責任でお願いします。

□小中一貫授業研究会開催に伴う下校時刻変更について

6/27(水)は下校時刻が

13:40分頃になります。

普通日課の給食、清掃、帰りの会後に下校します。

ただし、授業学級6年3組は5校時終了後下校(15:00頃)下校します。

裏面に続きます

